

# チャレンジ Cha(All)enge

茶道体験を経て

学年副主任 藤澤 晴美

5月に高校生活初めての中間試験を経験し、すでに1カ月以上が過ぎました。高校生活には、もうすっかり慣れましたね。

私は毎日、JRで通勤しているのですが、乗車してしばらくすると、車窓から須磨の海が広がります。この季節は、朝から海岸を犬と散歩したり、釣りを楽しんだり…と自分のペースで朝活を楽しむ人達が見受けられます。そのうち、明石海峡大橋が登場します。ドラマ「Believe」の影響もあって、この大橋も、機械、電気、建築、土木の融合なのかと思うと非常に感慨深いです。東播工業高校の学びがいかにか世のためになるのか…と感じながら、明石海峡大橋につながる、御食国の地、淡路島に目をやるのです。7月に向けて夏の準備が始まる気配を車内にいても感じます。季節はもう夏です。でもでも、油断大敵!!高校生にはその前に期末試験があるのです。各教科の試験の傾向を前回の中間試験でつかんだかと思えます。来週からの期末試験に向けて対策を怠らず、備えてください。

ところで、家庭科では1年生の家庭基礎で『茶道体験』を実施しました。全員茶筌を使ってお茶を点てたり、袱紗の扱い方を勉強し、黒文字を使って、和菓子を頂いたりしましたが、うまくできましたか?茶道から生まれた四字熟語、「一期一会」の精神も体感できましたか?あの時一緒に茶道体験をしたメンバーの組み合わせは、あの時限りかもしれない。あの時食べたお菓子の味は、もう二度と味わえません。その時の縁が、一生に一度のものとして心得て、誠心誠意を尽くす。この精神は、日々の授業や部活動にも当てはまります。その時の空間は、その場限りと思って、授業に部活に取り組みれば集中力も違ってくるのではないのでしょうか?そう考えると、毎日がみんなにとっての特別な「一期一会」なのです。

冒頭に戻ります。高校生活には、もうすっかり慣れましたね…通り越して高校生活に慣れ切っていませんか?今一度、生活態度を見直してみましよう。是非、1学期の期末試験に向けて心機一転、一心不乱に励んでみてください。

**提出物は必ず提出。テスト範囲の徹底した復習。欠点なんて取りません!!**

さて、ここで、もう一つ素敵な四字熟語を紹介します。前任校の生徒や職員がよく使っていた「雲外蒼天」。雲の上には青い空が広がっている。今を努力して乗り越えれば、明るい未来が待っている、という意味です。なんとも清々しく気持ちのいい言葉ではないですか?目の前の定期テストの勉強をしっかりとこなし、1学期で学習した知識や技術を確実に自分のものにしていきましょう。そうすれば、楽しい夏がやってきますよ!!

## ～地域合同防災避難訓練～

6月12日(水)午後、防災避難訓練が行われました。火災を想定した訓練でグラウンドに避難しました。その後は学年毎に分かれ、1学年は水消火器による初期消火の訓練と洪水時などに役立つ土のう作りをしました。消火訓練では、「火事だ」と大声で叫んだり、消火器の使い方を丁寧に指導していただきました。土のう作りでは、2人1組でスコップを使って袋に砂を詰め、袋の口を結ぶところまで実践しました。そして最後には、はしご車による高所救助の実演を目の前で見せていただき、その迫力と隊員の方々の熱量に、生徒達は感動していました。屋上から救出された4組の嶋田君、担任の巴山先生、お疲れさまでした。



## 7月の予定

- 10日(水) 工場見学
- 12日(金) 球技大会
- 18日(木) 全校集会
- 19日(金) 終業式